

信頼できる海事デジタル社会構築に向けたセキュリティの役割セミナー

2026年10月14日 笹川平和財団 海洋政策研究所

パネルディスカッション



西村 浩一氏（株式会社スターヌラ・ジャパン）

宮寺 好男氏（日本無線株式会社）

橋場 聖氏（損害保険ジャパン株式会社）

山田 優氏（Kpler）

モデレーター：斎藤 直樹（一般財団法人日本海事協会）

本日の論点

論点 1：AIS情報はどこまで信頼できるのか？

現在のAISが船舶運航だけでなく、港湾、物流、保険、金融などに使われる中で、Authentication(認証)がないことはどの程度リスクなのか？



本日の論点

論点 2 : Authentication(認証) で何が変わるのか？

- 電子署名が導入されれば問題は解決するのだろうか？
- 技術的な認証と船舶Identity(身元) そのものを信頼することとは同じなのか？



本日の論点

論点 3：誰がその信頼を保証するのか？

- 証明書を発行するCA(Certificate Authority; 認証局) を誰が信頼するのか？
- 各国のCAをどう相互に信頼するのか？
- 監査・認定など国際的な仕組みは必要なのか？





ご清聴ありがとうございました